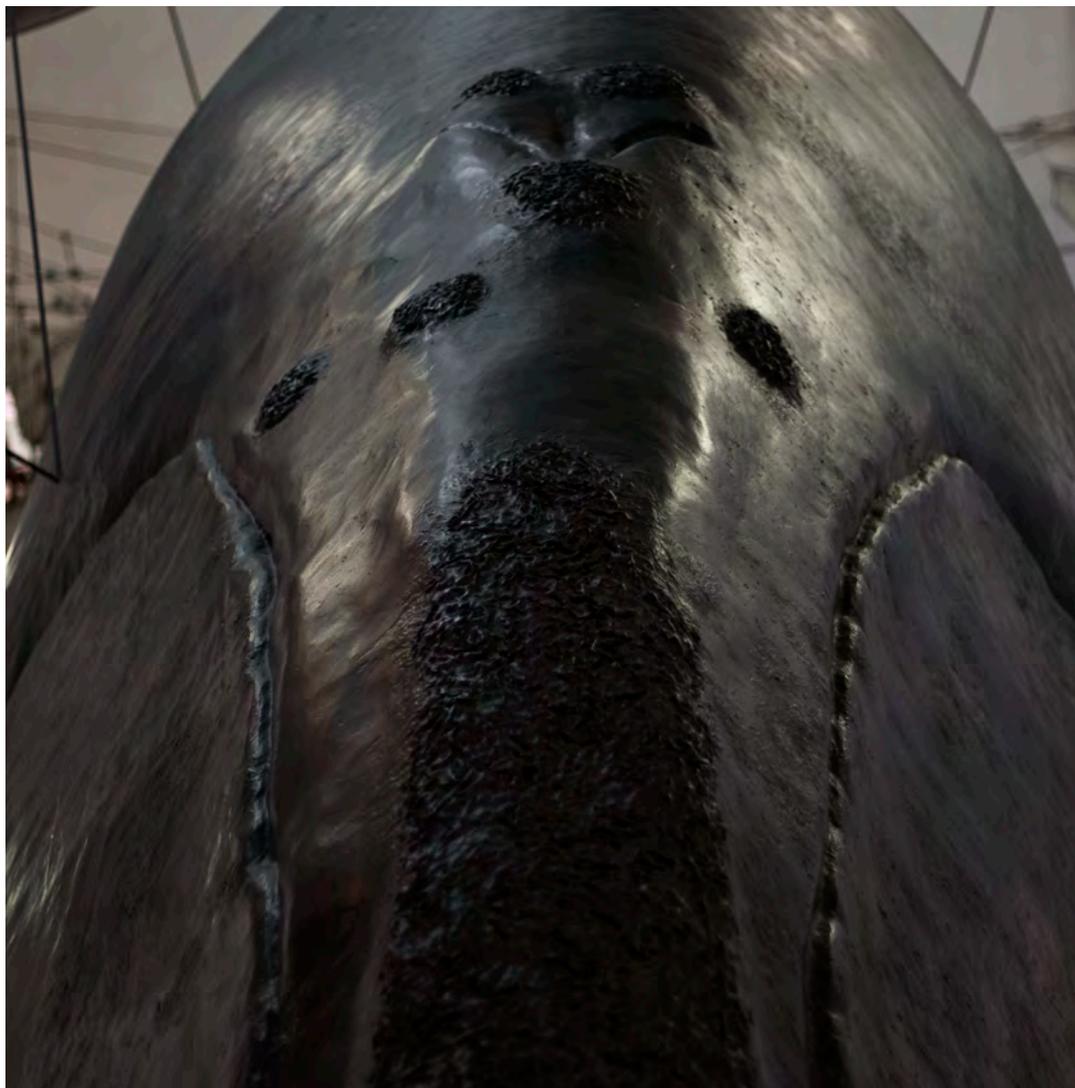


Press Release:2012.3.9

かわいて、またぬれる

金 サジ 個展

2012年4月3日(火) — 4月15日(日) 11:00~19:00 ※最終日18:00まで・月曜休廊



【画像01】DM使用画像01

金 かわいて、またぬれる
サジ 個展
Kim Sajik Exhibition

ご案内

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク]では、2012年4月3日から15日まで、「かわいて、またぬれる:金サジ 個展」を開催いたします。

金 サジ(1981~・京都)は、この世界にある様々な「ものごと」に立ちどまり、確認し、向き合い、とどめるための手法の一つとして写真表現による作品を制作しています。

金 サジにとって写真を撮る行為は「会いに行く」という言葉に集約されています。自然や景色、人間や生き物・その営みなどを真正面から捉えた作品は、出会った対象に心と身体が動いた痕跡であるとともに、その記憶を対象から離れた後に呼び起こし、より深く対話をするためのアンカーであるともいえます。

本展では、これまでに金 サジが「会いに行った」様々な対象を、まっすぐに見据えた作品およそ15点とともに、自身の日々や周辺に視線を向けた200枚以上ものスナップ写真・テキスト・印刷物などによる構成をあわせて展示いたします。畏怖や厳粛さの中で息をひそめてシャッターを切ったかのような作品とは対照的に、ピントすら合わない距離感や身体の一部のようにブレたスナップは、偶然に「出会った」情景の中からまるで呼吸をするかのように切り取られたものようです。

金 サジによって切り取られた「あまりに遠くて大きなもの・あまりに近くて気づかなかったもの」に目を向けるなかで、鑑賞者それぞれにとっての様々な出会いと対話が生まれるのではないのでしょうか。

Press Release:2012.3.9

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、Gallery PARC [galleryparc@grandmarble.com]迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 かわいて、またぬれる：金 サジ 個展

出品作家 金 サジ

会 期 2012年4月3日(火) — 4月15日(日) 11:00~19:00 ※最終日18:00まで・月曜休廊

主 催 ギャラリー・パルク

会 場 Gallery PARC(グランマーブル ギャラリー・パルク)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ]店舗内2階
【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】galleryparc@grandmarble.com 【HP】http://www.grandmarble.com/parc/

料 金 無料

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分
三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマーブル]店舗内2階

展示内容 写真を手掛ける金 サジによる個展。自然や土地、場所の記憶に触れるかのような作品15点を中心に、身近な情景と記憶を瞬間的に切り取った200点ものスナップによるインスタレーション作品をあわせて展示。

お問い合わせ: Gallery PARC [グランマーブル ギャラリー・パルク] (正木・永尾)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル[ル・グランマーブル カフェ クラッセ] 2F

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】galleryparc@grandmarble.com



【画像02】DM使用画像02

Press Release:2012.3.9



【画像03】

作家略歴

金 サジ / Kim Sajik

1981年生まれ

2004年度成安造形大学卒業。写真を中心に作品制作をしながら、金一志韓国伝統芸術院の一員として様々な舞台に出演する。

展覧会

- 2011 個展「瑠璃も玻璃も照らされている」(立体ギャラリー射手座/京都)
- 2007 個展「imagination lifted」(AD&A gallery/大阪)
- 2005 グループ展「In The Room」(成安造形大学内ギャラリー ART SITE/滋賀)
- 2005 グループ展「In The Room」(gallery sowaka/京都)
- 2005 公募展「東京コンペ#2」(丸ノ内ビル/東京)
- 2005 個展「IDENTIFY DREAM WITH ME」(画廊 編/大阪)

公 演

- 2011 金一志韓国伝統芸術院 自主公演「プリII～巫女の足跡～」出演
(大阪公演:山本能楽堂・京都公演:大江能楽堂)
- 2010 金一志韓国伝統芸術院 15周年記念公演「縁然」出演
(京都府立文化芸術会館)
- 2007 大韓民国国楽コンクール長官賞受賞記念公演「金一志の伝統舞」出演
(大江能楽堂/京都)
- 2005 関西韓国芸術協会主催「韓日親善の夕べ」出演
(神戸文化ホール中ホール)
- 2005 金一志韓国伝統芸術院十周年記念公演第二幕「每人悦之」出演
(京都公演:府民ホールアルティ・広島公演:西区民文化センター)
- 2005 NHK主催「日韓友情音楽祭」出演(大阪NHKホール)
他、多数

賞 歴

- 2005 公募展「東京コンペ#2」ビジュアルアート部門 入賞

ステートメント

ずっとずっと昔から続いている、生の記憶。

生の記憶があるから、人は祈りを捧げたり、大自然を見て涙を流したりするのじゃないだろうか。

記憶にひっかかる彼らが目の前にあらわれたとき
身体、こころ、両方に響くなにかがある。

初めて出会うはずなのに妙なりアリティを持つ彼ら。

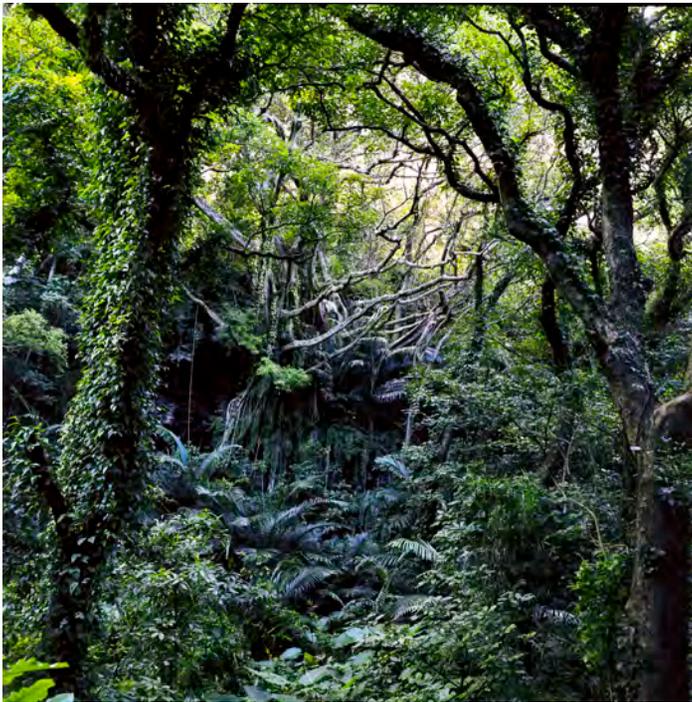
自分の遺伝子の中にある生の記憶が彼らを覚えているんだと思う。

地図をひくように撮った写真を見つめる。

自分が出会った記憶の中の彼らを手繰るということ。

生の記憶が自分に何を教えてくれているのか、知りたいと思ってる。

Press Release:2012.3.9



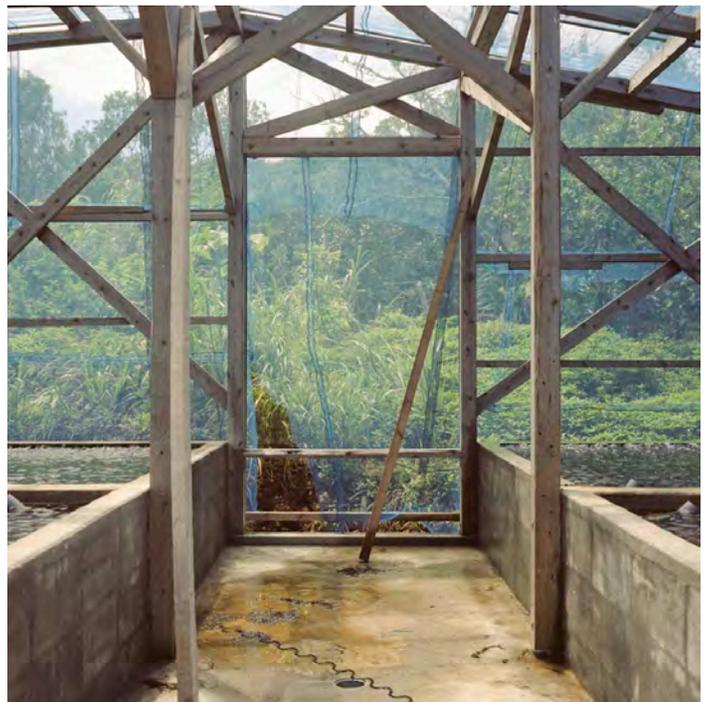
【画像04】



【画像05】

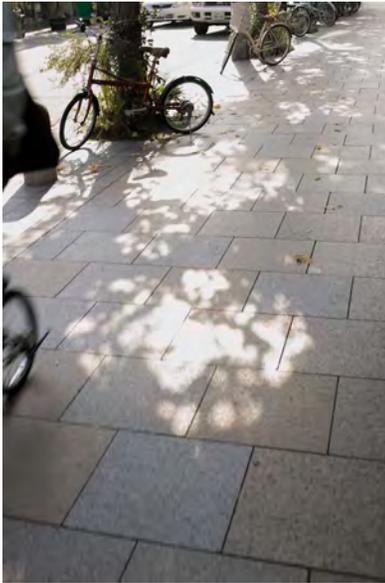


【画像06】



【画像07】

Press Release:2012.3.9



【08】



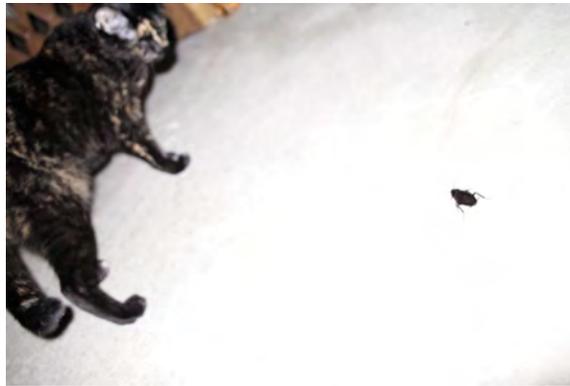
【09】



【10】



【11】



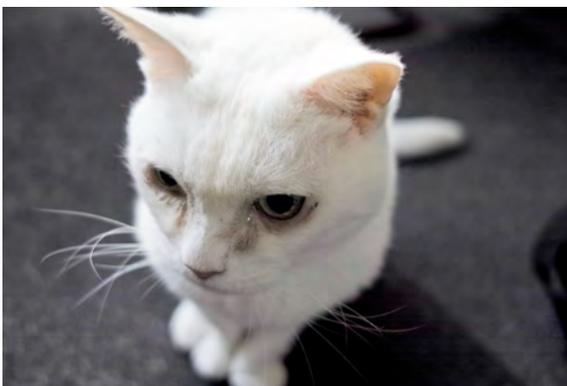
【12】



【13】



【14】



【15】



【16】